

「伝統を受け継ぎ、次につなげる 3 年生」

朝晩の冷え込みが深まり、木々が赤や黄金色に染まり始める晩秋の候となりました。

先日行われた体育祭では、最高学年として頼もしい姿を見ることができました。私は昨年度も 3 年生の担任でした。当時 2 年生だった皆さんが、体育祭に向けて 3 年生の指示を聞きながら一生懸命動いていた姿をよく覚えています。それから一年が経ち、今年は後輩を引っ張る立場となりました。応援練習のときの後輩に対する声のかけ方や行動は、先輩方から受け継いだものを、自分たちの力として発揮しているようでした。学校の伝統は、こうして先輩から後輩へ受け継がれていくものなのだと改めて感じました。今年度、本校は創立 80 周年という節目の年を迎えています。80 年という長い歴史は、多くの先輩たちが築き上げ、受け継いできたものです。体育祭で見せてくれた姿もまた、後輩たちへ受け継がれていきます。

さて、11 月はいよいよ進路決定に向けた大切な時期となります。文化祭や体育祭で見せてくれた、仲間と協力する力や自分の役割を最後まで果たす力を、今度はそれぞれの進路実現に向けて発揮してほしいと思います。保護者の皆様におかれましては、お子さんに寄り添いながら、決断を後押ししていただければ幸いです。寒い季節がやって来ます。お子さんの心の防寒具として、これまでと同様あたたく見守ってくださいますよう、よろしくお願いいたします。

★体育祭の様子★



多くのご参観、ご声援をいただきました。ありがとうございました。

★お知らせとお願い★

- ・10 月 24 日(土)に桜井中学校の体育館で実施したシーホース三河のパブリックビューイングには、多くの皆さまにご来場いただきました。総合的な学習の時間を使って準備をしてきた生徒たちの活躍も見ていただけたことと思います。ありがとうございました。
- ・総合的な学習の時間の取り組みの発表として、一部の班ですが、11 月 24 日(火)の学校公開日に追究の成果を掲示します。ご来校の際には、ぜひご覧ください。
- ・全県試行に取り組んでいただき、ありがとうございました。取り組みの過程で、担任から訂正のお願いや確認のお電話を入れさせていただいたご家庭もありました。公立高等学校入試に向けて、安心して準備を進めることができるよう、今回の取り組みを生かしていただきたいと思います。



☆体育祭を終えて☆



A組

今回の体育祭は、私にとって最後の体育祭でした。青団は、学年関係なく、競技がスタートするとき、そして競技をしているときに声が枯れるまで応援して、勝って名前が呼ばれたときに、みんなで喜んでいました。みんながみんなを応援する姿をみて、青団が輝いて見えました。私は応援副団長として、放課中に応援リーダーとたくさん話し合ったり、学級タイムでみんなと必死に練習をしたりしてきました。たくさんの時間を青団のために費やしてきました。思ったような結果は出せませんでしたが、最後の体育祭が、「青団でよかった」と、心から思えました。

B組

今年の体育祭は、仲間の存在がどれほど大きな力になるか、身にしみて感じる行事になりました。応援合戦の練習では、みんなの想像以上の熱量に背中を押され、私も全力でやりきることができました。練習では、決してうまくいくことばかりではなく、悩んだ日もありました。それでも練習を重ねるうちに少しずつ一つになっていくのを感じ、全員でつくり上げていく時間が楽しかったです。賞をとることはできませんでしたが、それ以上に大切な思い出ができました。高みを目指して悩んだ時間も仲間と協力して頑張る楽しさも、賞をとることだけでは得られないものだと思います。結果だけを見れば悔しさもありますが、それ以上にみんなと最後まで頑張れたことがうれしかったです。

C組

今回の体育祭で、私たち3年C組は総合優勝、応援合戦では金賞をとることができました。私は初めて応援リーダーを務め、みんなをまとめる難しさを感じました。しかし、声をかけ続ける中で、少しずつ赤団の気持ちが一つになり、みんなが応えてくれたときはうれしかったです。合唱コンクールでつくり上げた団結力も体育祭につながり、学級全員で同じ目標に向かって努力することができました。体育祭を通して、仲間と支え合うことの大切さを改めて感じました。3年C組のみんなと最後まで頑張れたことは、かけがえのない思い出です。体育祭で得た仲間との絆をこれからも大切にし、残りの中学校生活をみんなで楽しく過ごしていきたいです。

D組

僕は、有意義に、効率的に練習に取り組める団にしたい、計画力を高められる団長になりたいと思い、立候補しました。メンバーに伝えるときは、困らせないようにするために、事前に考え、判断を素早くするよう心がけました。練習計画を細かく作り、放課にリーダーが打ち合わせ、調整する姿を見せたことで同じ学級の仲間が振付を早く覚え、後輩に教えてくれました。よりよい応援になるように助言や声をかけてくれた子もいて、ありがたかったです。これからは級長として、学級のよさを維持するだけでなく、もっと高めていきたいです。

E組

応援団を通して仲間と協力する大切さを改めて実感することができました。応援練習が始まり、思うような動きや指示をすることができず苦戦しました。しかし、桃団の4クラスは合唱コンクールでの悔しさをもって、「桃団飛翔」という目標を大切に仲間と協力できました。練習を重ねていくごとに動きや声が揃い、よりよい応援ができるようになりました。本番では、これまでやってきた中で一番いい応援が作られました、賞を取ることができなかったけれど、この4クラスで一つの「桃団」を創りあげられてよかったです。体育祭で築いた団結力を大切に、残りの学校生活で支え合えるように過ごしていきたいです。

F組

私は緑団のみんなに「ありがとう」を伝えたいです。応援合戦では、最初は不安なことばかりでしたが、応援リーダーで話し合いを重ねながら協力しました。細かいことや厳しいことも言ったけれど、それでも最後までついてくれた団のみんなにすごく感謝しています。競技では、学級対抗リレーはどうやったら勝てるかを考え、話し合い、何度も試した結果、本番では1位をとることができてすごくよかったです。また、私の体調を気にしてくれた級友が、他学年への助っ人の役目を代わってくれました。F組の温かさを感じ取ることができました。私は、この緑団だったからこそ、得られたものがたくさんあり、いろんな思い出ができたと思います。「緑団、最高！」。

I組

僕は体育祭で色々なことを頑張りました。その一つが、学級対抗リレーです。最初、黄団との距離が大きく、追いつくのが無理だと思ったのですが、僕は100mを全力で走りました。その後もF組のみんなとバトンをつなぐことで黄団を追い越しそのまま抜かされずに1位をとることができました。とても嬉しかったです。もう一つが綱引きです。1年生、2年生と優勝してきたので3年生も優勝したいと思っていました。しかし、結果は負けでした。一生懸命頑張ったのでとても悔しかったです。嬉しい経験と悔しい経験をしましたが校長先生が閉祭式で話されていたように成長できた体育祭だったと思います。これからは受験に向けて必要なことを頑張っていこうと思っています。頑張ります。